

## 秋日和（1960）

メディア 映画  
ジャンル ドラマ  
製作国 日本  
色彩 Color  
時間 128分  
初公開日 1960/11/13  
公開情報 松竹

## 【解説】

里見とんの同名小説を、小津安二郎が野田高梧と共同でシナリオ化した。晩年の小津作品の中でも傑作といわれる。「晩春」で娘役を演じた原節子が、本作では母親役で出演している点に注目。

共通の友人だった三輪の七回忌で、間宮、田口、平山の三人は、未亡人である秋子とその娘アヤ子と再会。婚期を迎えたアヤ子に結婚相手をと、三人はお節介を焼こうとするが、当の本人はまだ結婚の意思がないと言う。アヤ子が結婚しないのは、秋子に対する遠慮があるのではないかと考えた三人は、秋子の再婚話を進めようとする。再婚相手の候補には平山を立て、アヤ子を呼んで説得した。アヤ子は母が平山と再婚するものと思い込み、友人の百合子に相談。百合子はあまりの独断ぶりに憤慨し、三人に猛烈に抗議する。

## 【クレジット】

監督 小津安二郎  
製作 山内静夫  
原作 里見とん  
脚本 野田高梧  
小津安二郎  
撮影 厚田雄春  
美術 浜田辰雄  
衣裳 杉山利和  
編集 浜村義康  
音楽 斎藤高順  
出演 原節子 三輪秋子  
司葉子 娘アヤ子  
岡田茉莉子 佐々木百合子  
佐田啓二 後藤庄太郎  
佐分利信 間宮宗一  
沢村貞子 妻文子  
桑野みゆき 娘路子  
島津雅彦 息子忠雄  
笠智衆 三輪周吉  
北竜二 平山精一郎  
三上真一郎 息子幸一  
中村伸郎 田口秀三  
三宅邦子 妻のぶ子

田代百合子	娘洋子
設楽幸嗣	息子和男
渡辺文雄	杉山常男
千之赫子	高松重子
高橋とよ	「若松」の女将
桜むつ子	佐々木ひさ
竹田法一	夫芳太郎
十朱久雄	桑田種吉
南美江	妻栄
須賀不二男	旧部下の社員
岩下志麻	受付係
菅原通済	すし屋の客